

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 6 月 2 日 (2016.6.2)

【公開番号】特開 2014-203201 (P2014-203201A)

【公開日】平成 26 年 10 月 27 日 (2014.10.27)

【年通号数】公開・登録公報 2014-059

【出願番号】特願 2013-77781 (P2013-77781)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 W 92/18 (2009.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 3 5 7 A

H 0 4 W 92/18

H 0 4 N 5/225 F

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 4 月 1 日 (2016.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

通信装置であって、

無線ネットワークに接続する接続手段と、

前記接続手段により無線ネットワークに接続する前に外部装置を検索する検索手段と、

前記検索手段により検索された外部装置が提供可能なサービスを判断する判断手段と、

前記判断手段により前記外部装置が提供可能と判断されたサービスのうち、利用するサービスを決定する決定手段と、

前記決定手段により決定されたサービスを利用する要求を前記検索された外部装置に送信する送信手段とを有し、

前記外部装置が提供可能なサービスは、前記外部装置と通信を確立した後に利用可能であり、

前記判断手段により標準サービスと拡張サービスの両方を提供可能であると判断された外部装置と通信する場合、前記決定手段は前記拡張サービスを利用することを決定し、

前記判断手段により前記標準サービスを提供可能であり、前記拡張サービスを提供可能でないと判断された外部装置と通信する場合、前記決定手段は前記標準サービスを利用することを決定し、

前記拡張サービスまたは前記標準サービスを利用する要求が受け入れられた場合、前記接続手段は無線ネットワークに接続し、前記外部装置との当該無線ネットワークを介した通信を確立することを特徴とする通信装置。

【請求項 2】

前記検索手段は、所定の機能を提供するための標準サービス及び前記所定の機能を提供するための拡張サービスのうち少なくとも 1 つを提供する外部装置を検索することを特徴とする請求項 1 に記載の通信装置。

【請求項 3】

前記検索手段は、前記標準サービス及び前記拡張サービスを示す情報を含む検索コマン

ドを送信することにより、前記標準サービス及び前記拡張サービスのうち少なくとも１つを提供する外部装置を検索することを特徴とする請求項２に記載の通信装置。

【請求項４】

前記検索手段は、前記標準サービスを示す情報を含む検索コマンドと前記拡張サービスを示す情報を含む検索コマンドとを個別に送信することにより、前記標準サービス及び前記拡張サービスのうち少なくとも１つを提供する外部装置を検索することを特徴とする請求項２に記載の通信装置。

【請求項５】

前記検索手段により検索された外部装置のリストを表示する表示手段と、

前記リストに基づき、通信する外部装置を選択する選択手段とをさらに有し、

前記決定手段は、前記選択手段により選択された外部装置が提供可能なサービスから利用するサービスを決定することを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の通信装置。

【請求項６】

前記送信手段により送信される要求には、利用するサービスを特定する情報が含まれることを特徴とする請求項１乃至５のいずれか１項に記載の通信装置。

【請求項７】

前記決定手段による利用するサービスの決定は自動的に行われることを特徴とする請求項１乃至６のいずれか１項に記載の通信装置。

【請求項８】

サービスの優先度を設定する設定手段をさらに有し、

前記判断手段により、前記検索された外部装置が標準サービスと拡張サービスの両方を提供可能であると判断された場合、前記送信手段は、前記設定手段により設定された優先度に基づくサービスを利用する要求を送信することを特徴とする請求項１乃至６のいずれか１項に記載の通信装置。

【請求項９】

前記検索手段は、所定のメニュー操作に応じて前記外部装置の検索を開始することを特徴とする請求項１乃至８のいずれか１項に記載の通信装置。

【請求項１０】

前記検索手段は、所定のアプリケーションの起動に応じて前記外部装置の検索を開始することを特徴とする請求項１乃至８のいずれか１項に記載の通信装置。

【請求項１１】

前記接続手段は、Wi-Fi Directに基づき前記無線ネットワークに接続することを特徴とする請求項１乃至１０のいずれか１項に記載の通信装置。

【請求項１２】

前記通信装置はファイル転送機能を有し、

前記標準サービスは所定の通信規格に定められたファイル転送のためのサービスであり、前記拡張サービスは前記標準サービスに対して内容が拡張された、ファイル転送のためのサービスであることを特徴とする請求項１乃至１１のいずれか１項に記載の通信装置。

【請求項１３】

前記通信装置は撮像手段を有することを特徴とする請求項１乃至１２のいずれか１項に記載の通信装置。

【請求項１４】

前記通信装置は印刷手段を有することを特徴とする請求項１乃至１２のいずれか１項に記載の通信装置。

【請求項１５】

通信装置の制御方法であって、

無線ネットワークに接続する接続工程と、

前記接続工程で無線ネットワークに接続する前に外部装置を検索する検索工程と、

前記検索工程で検索された外部装置が提供可能なサービスを判断する判断工程と、

前記判断工程で前記外部装置が提供可能と判断されたサービスのうち、利用するサービスを決定する決定工程と、

前記決定工程で決定されたサービスを利用する要求を前記検索された外部装置に送信する送信工程と、

を有し、

前記外部装置が提供可能なサービスは、前記外部装置と通信を確立した後に利用可能であり、

前記判断工程で標準サービスと拡張サービスの両方を提供可能であると判断された外部装置と通信する場合、前記決定工程では前記拡張サービスを利用することを決定し、

前記判断工程で前記標準サービスを提供可能であり、前記拡張サービスを提供可能でないと判断された外部装置と通信する場合、前記決定工程では前記標準サービスを利用することを決定し、

前記拡張サービスまたは前記標準サービスを利用する要求が受け入れられた場合、前記接続工程では無線ネットワークに接続し、前記外部装置との当該無線ネットワークを介した通信を確立することを特徴とする通信装置の制御方法。

【請求項 16】

コンピュータを、請求項 1 乃至 15 のいずれか 1 項に記載の通信装置の各手段として機能させるためのコンピュータが実行可能なプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明に係る通信装置は、外部装置を検索する検索手段と、前記検索手段により検索された外部装置が提供可能なサービスを判断する判断手段と、前記外部装置のサービスを利用する要求を前記外部装置に送信する送信手段とを有し、前記判断手段により、前記外部装置が標準サービスと拡張サービスの両方を提供可能であると判断した場合、前記送信手段は前記拡張サービスを利用する要求を前記外部装置に送信し、前記判断手段により、前記外部装置が前記標準サービスを提供可能であり、前記拡張サービスを提供可能でないと判断した場合、前記送信手段は前記標準サービスを利用する要求を前記外部装置に送信することを特徴とする。